

主催：京都 花山天文台の将来を考える会準備会

後

援 財団法人宇宙科学研究センター

:

## 講演会御案内

仲秋の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になり、心より厚く御礼申し上げます。

さて来る 2016 年 11 月 4 日(金)午後 3 時より、下記の内容で講演会を開催いたしますので是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

### 記

**日 時** 2016 年 11 月 4 日(金) 午後 3 時～6 時  
**会 場** 京都大学北部総合教育研究棟 1 階 益川ホール (別紙地図)  
**テ ー マ** 「京都 花山天文台の将来を考える」

京都大学 大学院理学研究科附属花山天文台は、1929 年の設立以来、日本の天文学研究の拠点として各方面にわたり多大な成果を生み、また、日本のアマチュア天文学界の発展にも大いに貢献してきました。殊に、火星観測や太陽観測研究においては顕著な功績をあげてきております。今後は、研究用の天体観測所から、子供や市民の教育学習施設への転換をはじめ、有人宇宙学の開拓拠点や産業振興の拠点としての活用が大いに期待されています。本講演会では将来構想について、その思いの一端をあつく語っていただきます。

#### 1部 講演会 (午後 3 時～6 時) (参加費：無料)

- 1 提 言 「京都 花山天文台の将来を考える会 (仮) の発足について」  
尾池和夫氏 (京都造形芸術大学 学長)
- 2 講演 1 「花山天文台の過去と未来：太陽フレアとスーパーフレア」  
柴田一成氏 (京都大学大学院理学研究科 附属天文台 台長)
- 講演 2 「宇宙科学館構想について」  
磯部洋明氏 (京都大学総合生存学館 准教授)
- 講演 3 「3.8m 望遠鏡からモノづくりラボ、インキュベーション・センターへ」  
荻野 司氏 (京都大学宇宙総合学研究ユニット 特任教授)
- 講演 4 「有人宇宙学研究拠点構想」  
土井隆雄氏 (京都大学宇宙総合学研究ユニット 特定教授)
- 3 パネルディスカッション 尾池和夫氏 (コーディネーター)

#### 2部 懇親会 (午後 6 時 15 分～8 時) (参加費：3000 円) (会場：北部総合教育研究棟 1 階 小林・益川記念ホール)

お申込み 必ず 11 月 1 日(火)までに FAX でお申し込み下さい。

事務局 〒605-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学大学院理学研究科 天文台分室  
担当 野上大作 TEL 075-753-3893 FAX 075-753-4280

..... 切り離しは不要です。このまま送信して下さい .....

FAX 075-753-4280

参加申込書

ご参加の場合、✓印をつけて下さい

1部 講演会に参加します  2部 懇親会に参加します

(ふりがな) お名前		電話		FAX	
ご住所 (連絡先)	〒 _____				